

◆ 2024 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：種まき鳥

27A-12

代表者：代表 平山 友子

URL : <https://www.facebook.com/profile.php?id=100088265303004>

1. 活動が必要とされた状況

私たちが活動する埼玉県寄居町は、素敵な里山環境が残る地域です。農村から山林まで多様な環境を含む里山は、生態系の多様性、水源の涵養、土壌の水質保持、二酸化炭素固定、食料生産など実に多くの機能を果たしています。また、人が手を入れることで維持されてきた美しい風景は、この地で暮らす人の心の拠り所となっています。しかし、近年はメガソーラーなどによる乱開発や不法投棄、耕作放棄、山林放置などによって里山環境は危機に瀕しています。一度失った環境を元に戻すにはたいへんな困難が伴います。まだ間に合ううちに、この環境の魅力に気付く人を増やしたいと考え活動しています。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

- ・ 5月～2月（6回開催）メンバーによる竹林整備と竹炭作り 参加人数各回3人
- ・ 4月～12月（8回開催）皆農塾オープンファーム循環型。農法の体験 参加延べ40人
- ・ 10月14日～20日 第3回よりい里山文化祭 参加人数100人以上
- ・ 10月17日 大地の再生による古民家周辺環境の整備 参加人数8人
- ・ 11月28日 加藤家前山で檜の人工林の間伐 参加人数5人
- ・ 12月22日 加藤家前山の土留めに使用する焼杭作りを伐採から実施 参加人数4人
- ・ 1月13日 昨年作った加藤家前山の斜面の土留めを拡幅 参加人数5人
- ・ 1月19日 皆農塾にて、土壌改良などに使用するもみ殻燻炭作りワークショップ 参加人数16人
- ・ 2月16日 皆農塾にて、踏み込み温床づくりワークショップ 参加人数9人



大地の再生ワークショップ



土留め作りWS



踏み込み温床作りWS

3. 活動の成果

ワークショップでは、参加者は楽しみながら多くの学びを得ています。里山文化祭は寄居町の里山地区の回遊型イベントで、町内外の来場者の多くが里山環境の魅力を再発見していました。今年で3年目となり、リピーターも増えています。また、竹林整備と竹炭作り、皆農塾オープンイベントは、日常的な活動として継続しています。

4. 今後に残された課題

里山環境への関心を高めるため、イベントの参加者を増やしていきたいと思えます。また、イベントだけでなく、日常的な活動に加わってもらう仲間を増やすことが課題です。